全国学力・学習状況調査の課題克服を目指して

全国学力・学習状況調査の結果にみられる本県の課題は、次のとおりです。

「読解力」と「情報を活用し、根拠を基に自分の考えを発信する力」の育成

この２つの力を育成する上で鍵となるのが、「言語活動の充実」です。あらゆる教科等の学習において、「言語活動の充実」を図ることが求められています。

〈言語活動を充実させる学習活動〉

- □　体験から感じ取ったことを表現する。
- □　事実を正確に理解し伝達する。
- □　概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする。
- □　情報を分析・評価し、論述する。
- □　課題について、構想を立て実践し、評価・改善する。
- □　互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる。

これらの学習活動の基盤となるのは、数式などを含む広い意味での言語能力です。そこで、各教科の教育内容として、記録・要約・説明・論述といった活動に取り組む必要があります。この機会に、自分がしっかり取り組んでいるものには、□にレ点を付けて、自分の学習指導を振り返ってみてください。

今後の主な学力向上への取組について

今後の学力向上への取組の中から、主な取組を２つ御紹介します。

〈エキスパート・ティーチャー授業研究会〉

授業改善のロールモデルとなる好事例を共有し、授業改善のヒントを得る機会です。「見て学ぶ」良い研修の機会ですので積極的に参加をしてください。

〈目標と指導と評価の一体化に向けた調査等〉

県学力診断調査やチャレンジテスト等を予定しています。該当学年だけでなく、学力向上推進主任を中心に学校全体で組織的に取り組んでください。

科学の甲子園ジュニア愛媛県大会の開催について

「科学の甲子園ジュニア愛媛県大会」を８月２３日(金)に行いました。今年度は、１２中学校から２７チームの参加がありました。３人１チームで筆記競技と実技競技に挑みました。参加をした生徒からは、「難しい課題も友達と協力して取り組むことで充実した時間になった」と大変好評でした。科学の楽しさや学ぶ意義を実感できる場として、来年度も、多くの参加をお待ちしています。